ROTARY CLUB OF FUJIMI
富士見ロータリークラブ週報

第1983回　例会27年11月27日（金）
【R財団月間　卓話：柴田奈津美様】

NO1977
2015－12－4発行

2015～2016年度

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長K. R. “ラビ”ラビンドラン
RI会長テーマ“世界へのプレゼントになろう”

第2570地区　ガバナー高柳育行
地区テーマ“ロータリーの心を実践しよう”

【会　長】竹内英明
【副会長】斉藤重治
【幹　事】羽石　隆
【ＳＡＡ】深谷雅良

【点　鐘】　会長　竹内英明会員
【斉　唱】　ロータリーソング「我等の生業」
【ご来賓】　地区補助金委員会委員
神山昌幸様（志木ＲＣ）
【ゲスト】　Ｒ財団学友会直前副会長
柴田奈津美様

【会長の時間】　会長　竹内英明会員

今年度活動テーマ
「リスタート」

皆さんこんにちは。
ここ２～３日急に寒くなり体調を崩しやすい天気になっていますが皆さんいかがでしょうか？
今月はロータリー財団月間ですので、今日は地区の補助金委員会委員長で志木ロータリーの神山昌之様と学友でＲ財団学友会直前副会長であります、柴田奈津美様に訪問して頂き、卓話をお願いします。本日の卓話で財団に対しての理解が進み財団の寄付額向上に寄与できたら幸いと考えます
本日はよろしくお願いします。

先週、会長の時間でお話ししました、うたごえフェスタの件です。小学生が日ごろ練習の成果を大勢の観客また親御さんたちの前で、大きなホールで発表するといった経験を積ませることは大切であるし、その児童の自信にもつながるとのことから、寄付をすることを臨時理事会で決議しました。しかし、次年度に関しては検討が必要と考えられます。個人的な感想ですが、諦めることは簡単であると思いますが、困難な状況でも如何にあきらめずに着地点を見つけていこうとする事が大事であろうと思います。羽石幹事からもご報告があります。

ロータリーのロゴマークについて
新しいロゴの歯車はロータリーゴールドと言われ**黄色１色**になりました。又、公式ロゴはその前にＲｏｔａｒｙという文字をロイヤルブルーと呼ばれる色で入れることになりました。襟ピンは従来どおりです。（２７年１月号のロータリーの友に掲載）

【幹事報告】幹事　羽石　隆会員

1)例会変更の件
1. 志木ＲＣ
12月　2日(水)→12月　4日(日)
集合12時　移動例会
『海上自衛隊護衛艦いずも』視察
場所：横須賀基地
12月16日(水)→12月22日(火)　移動例会
点鐘　18時　『年忘れ例会』
場所：パークハイアット東京(西新宿)
12月23日(水)→祝日のため例会取消
12月30日(水)→定款による例会取消
1月　6日(水)→定款による例会取消

2. 志木柳瀬川ＲＣ
12月　3日（木）⇒同日　時間11時　開会
福祉作業所クリスマス会に参加
場所　福祉作業所
12月17日（木）⇒同日　移動例会
クリスマス会　19時～　場所　紅橋
12月24日（木）⇒定款により取消
12月31日（木）⇒定款により取消
3. 当クラブ
12月11日（金）→移動例会にて休会
12月　5日（土）に変更
開演13時　終演15時
「うたごえフェスタ」キラリ☆ふじみ
12月25日（金）→定款による例会取り止め
28年
1月　1日（金）→祝日につき休会
1月　8日（金）→移動例会につき休会
1月　7日（木）に変更「夫人同伴初例会」
点鐘18時　場所　ベルセゾン
1月15日（金）→定款による例会取消

2)次の書類を回覧します。
1. 12月のレート＝1ﾄﾞﾙ120円
2. メジャードナー午餐会プログラム（案）
日 時　12月 2日（水）10：30～14：00
会 場　ホテルグランパシフィック
ＬＥ　ＤＡＩＢＡ
出席者　松本仙太郎会員
米子夫人
3. 第5回来日・
派遣学生オリエンティーション開催のご案内
日　時　12月 6日（日）登録13時30分
会　場　紫雲閣
出席者　山口　勇会員
4. 職業奉仕部門セミナー第2G分科会開催
日 時　12月10日（木）14：30～16：30
場 所　丸井志木店　8Ｆ
志木ふれあいプラザ会議室
5. 会長・幹事会の開催
日　時　12月16日（水）18：00～21：00
会　場　志木ふぐ一郎

3)　9回臨時理事会報告掲示

【9回臨時理事会報告】幹事　羽石　隆会員

11月20日　場所　例会場　午後1時30分～
出席者
竹内会長　羽石幹事　斉藤（重）横田　島田
栗原　柳田　山口　斉藤（正）

議題
うたごえフェスタについて
会長より
うたごえフェスタ実行委員会及び参加
校長会に招集され**うたごえフェスタ実行委員会の要望　ロータリーの支援の活動範囲に意見がありとの事、**
今後運営について
中止も視野に入れての検討理事会
1. 開催日程がまじかに迫っているので
→今回の共催支援は協力する
2. 金銭の援助も今回に限り
→クラブ負担で支援する
3. 会場でのロータリー活動は自粛する
4. 服装はネクタイ私服の背広
→クラブ制服は不可
→ロータリーバッチ装着
5. 今後については、今回の開催の内容を見学した上で、何れにするか、
→検討する。

同上　参加理事全員が承認　了解した。

【出席報告】増田　茂会員

		正会員数	免除会員	出席率	メイクアップ	修正出席率
１１月２７日	会員数	４９名	１４名	－	－	－
	出席数	２４名	７名	73.8%	１名	73.8%

【ニコニコＢＯＸ】江澤康夫会員
地区補助金委員会委員長
志木ロータリークラブ　神山昌之様
本日は学友の柴田奈津美さんとお世話になります。又、柴田さん、卓話を宜しくお願い致します

竹内英明、隈川貴久男、横田正志、江澤康夫会員
奥田功次、尾崎　功、酒本俊司、坂本元彦会員
下山定夫、長根章浩、野﨑秀一、深谷雅良会員
増田　茂、山口　勇、山城　盛会員
　地区補助金委員長の神山様、学友直前副会長の柴田様ようこそお越し頂きました。卓話よろしくお願い致します。
荒城幸夫、江澤康夫、森田仁一会員
　早退致します。
奥田功次、尾崎　功、深谷雅良、山城　盛会員
　前回欠席しました。

本日の合計￥25000.

【紹介】

Ｒ財団委員長
酒本俊司会員

今年度はクラブからＰＨＦになって頂いた会員は５名です。有り難うございます。本日はＲ財団月間ですので地区補助金委員長の神山様と学友の柴田様にお越し頂きました。本日の卓話を宜しくお願い致します。

【ご挨拶・卓話】

地区補助金委員会委員長　神山昌之様
【アフリカの野生株による
ポリオの無発生期間丸１年】

ソマリアで最後の野生株によるポリオの発症が報告されたのは昨年8月11日の事で、このまま無発生の状態を継続すれば、アフリカ全体でのこのポリオフリーを達成出来ます。しかし、全世界でのポリオ撲滅活動を完遂するには今後の各国で、

サーベイランス（監視活動）を強化し、全ての子供に定期的に予防接種を行う事が必要不可欠となります。

【10月24日は「世界ポリオデー」】

ポリオ撲滅キャンペーンに地元行事を全クラブで計画する事が必要です。

【卓　　話】

「今考えている問題と将来の夢」
2009-10年度国際親善奨学生
志木柳瀬川RC推薦、香港留学
柴田奈津美様

富士見RCの皆様こんにちは。2009-10年度国際親善奨学生として志木柳瀬川RCよりご推薦をいただき、香港に留学しておりました柴田奈津美です。私は2014年12月に東京大学で博士号を取得し、現在は理化学研究所脳化学総合センター言語発達研究チームというところで働くのと同時に、立教大学で「言語心理学」という授業を担当しております。

私のこれまでの人生を振り返ると、柱となってきたものが大きく２つあります。１つは中国で、もう１つは学術界です。大学のときに中国語を学び始めて以来、大学では天津に２ヶ月、四川省成都市に1年間の留学を経験し、大学院では香港にも３年間留学、去年までは獨協大学で中国語の授業を担当するなど、中国とはかなり長い付き合いになりました。また、大学院から現在まで研究の世界に身を置くことで、中国や学術界に関連する様々な問題が見えてきました。

今回の卓話ではその問題とそれらに対して今後どのようなことをしていきたいのかをお話しさせて頂きました。まずは、中国に関する問題です。

私が日本に帰国して思う事は日本人の中国に対する印象が非常に悪いという事です。実際韓国が行なった好感度調査によると中国に対して好感を持っている日本人はたった5.8%，嫌悪感を持っている日本人は77.7%にものぼります。英国、イタリア、タイ、マレーシアを初めとする他の国で同じ調査を行うと中国に対して好感度を持っている人の割合が32.9%，嫌悪感を持っている人は29.0%ですので日本人がいかに中国に対して悪い印象を持っているのかが分かるかと思います。日本人の中国に対するこういった印象は、報道の影響が大きいのだと思われます。毎日のように中国の悪い報道がされ、良いニュースはほぼ流れません。更には、日中間に共通の言語がないため現地の情報にアクセスして日本の偏った報道以外の情報を入手することも、殆どの日本人にとっては困難です。このような言語の壁もまた、日中間のわだかまりが解けない理由の１つであると思われます。

もう１つの問題は学術界に身を置いてきて感じた問題です。博士号を取るまでには最短でも大学を出た後修士課程２年間、博士課程３年間の合計5年間の時間がかかります。大学から博士課程修了までの9年間奨学金を借りた場合、約900万円のお金を借り入れる事になります。博士号取得後、それを取り戻す位の収入が見込まれるのであれば良いのですが現在「ポスドク問題」で知られているように博士号取得後、定職に就く事ができている人はそれほど多くありません。特に人文系は状況が厳しく、定職に就けている人は20.5%しかおりません。ポスドクと呼ばれる一時的な研究員のポストに就いた場合30代の平均給与は25万円とサラリーマンと比べると遥かに悪い待遇になっています。この様な現状を目の当たりにし、博士号取得後は①お金が稼げない②せっかく身に付けた専門知識を発揮する場所がない、という問題を感じています。又、大学で授業を担当してもクラスの大きさには制限がある為、例えば語学の授業であれば1クラス約20人3クラス担当しても１年間でたった60人しか教える事ができませんせっかく時間をかけて専門知識を得たのであればより多くの人にその知識を教えるべきではないか。そういった様々な問題に少しでも貢献したいと考え、現在tourU schoolという中国語のラーニングサービスを開発しています。これはPCは勿論スマートフォンやタブレットがあればいつでもどこでも手軽に中国語が学べるサービスです。このサービスを通して上述したいくつかの問題に少しでも貢献できたらと思っています。まずウェブを使って受講するため人数に限りがなく、より多くの人に中国語を教える事ができます。更にこのサービスを将来的に発展させ様々な専門分野の講義もアップできるようにし、自分たちの専門知識を発揮できる場のなかったポスドクの人たちが自らの講義を自由に展開できるプラットフォームにし、又、ポスドクの人たちがお金を稼ぐ１つの手段になれたらと思っております。将来的には日本の報道では手に入らない中国の情報も流す事で、少しでも日本人の中国に対する偏見を解きたいと思っています。これからこのサービスを通して、日中間の、そして学術界とビジネス界の架け橋になれるよう精進して参りますので、ウェブサイトができたら是非一度訪れて頂けたら幸いです。

【お礼】
竹内会長
本日は有り難うございました。

【点鐘】会長　竹内英明会員

例会日	毎週金曜日
時　間	12:30～13:30
事務所	〒354－0022 富士見市山室2－10－10　島田ビル201号
電　話	049－251－6596　FAX049－252－3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-rc@nifty.com

会報･IT委員会　　週報担当:長根章浩
委員長:長根章浩　副委員長:小椋博之
委員:楠　邦治　松本伸一郎
吉原孝好　浅見隆広